

鰺ヶ沢・深浦・岩崎地区漁協合併研究会設立総会発足

平成十六年四月三十日（金）、鰺ヶ沢町ホテルグランメール山海荘において、鰺ヶ沢・深浦・岩崎地区漁協合併研究会設立総会が開催された。

開催に先立ち、青森県漁連 後藤専務が「漁業情勢が厳しい中で、漁業者の負託にこたえうる漁協経営を目指すし、経営基盤強化策として漁協合併がある。研究会を発足し、検討を重ね合併実現に向けて努力して頂きたい。」と挨拶した。



研究会委員



研究会委員



挨拶する県漁連後藤専務



会長就任挨拶する太田助役



専門部会メンバー

参加漁協は八漁協（鰺ヶ沢・赤石水産・大戸瀬・風合瀬・深浦・臈作・岩崎・大間越）、研究会会長には鰺ヶ沢町 太田豊助役、副会長には深浦町 西崎哲助役と岩崎村 七戸年一助役がそれぞれ就任した。また、監事には鰺ヶ沢漁協 小山内実組合長、深浦漁協 森長保組合長、岩崎村漁協 伊藤正組合長の三名が選出された。委員は会長、副会長のほか、参加漁協からそれぞれ三名（二十四名）、青森県農林水産部団体経営改善課二名、（社）青森県漁協経営安定対策協会二名の合計三十一名で構成された。

また、研究会の議題となる案件作りを、漁協の参事・総務課長にあたらせる機関として、専門部会を設置した。

その後研究会では、六月二十一日、第一回研究会専門部会、六月二十九日、第一回研究会が鰺ヶ沢町においてそれぞれ開催され、研究会に係る運営経費や専門部会の役割分担、十五年度決算状況及び新設漁協の検討事項等、具体的な協議がなされている。

